

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号	
HPアドレス						
地区防災計画モデル事業	地区防災計画を作成することによる地域防災力の向上を目指し、連合町内会などの中からモデル地区を選定し、各地区の実情に合った活動（ワークショップ等）を通じて、防災意識の醸成を図りながら、段階的な地区防災計画案の作成支援に取り組んだ。これまでに選定したモデル地区における具体的な取組の実施についても、フォローアップを実施した。また、区主体で実施している防災事業について、危機管理局と区が連携して地区防災計画作成に関連する事業（講演会などを実施することで、区の防災事業の成果として地区防災計画作成につなげ、市内全地区へ取組の拡大を図る。	モデル地区へのヒアリング	R5年5月～R5年6月頃	新琴似西連合町内会、澄川地区連合会、西岡地区町内会連合会、前田ゆたか町内会、東月寒地区町内会連合会へのヒアリング	危機管理局 危機管理部 防災推進担当課 011-211-3062	
		講演会・ワークショップ等への参加	R5年7月～R6年2月頃	・R5.11.29新琴似西連合町内会ワーキンググループ ・R5.11.7第1回澄川地区防災計画検討ワークショップ ・R6.1.25第2回澄川地区防災計画検討ワークショップ ・R5.11.30西岡地区町内会連合会防災講演会 ・R6.2.19第1回西岡地区防災計画検討ワークショップ ・R6.2.29西岡地区町内会連合会ワーキンググループ ・R5.10.14前田ゆたか町内会防災講演会 ・R5.12.9前田ゆたか町内会防災計画検討ワークショップ ・R6.1.27第2回前田ゆたか町内会計画検討ワークショップ ・R5.6.8第4回東月寒地区防災計画ワーキンググループ ・R5.10.16第5回東月寒地区防災計画ワーキンググループ ・R6.2.9東月寒地区防災計画防災講演会		
https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/chikubo/chiku.html						
行政評価 市民参加 ワークショップ	札幌市行政評価委員会では、施策・事業の評価・見直し・改善の指摘を行っているが、特に市民意見を踏まえる必要性が高いテーマについてはワークショップを行い、聴取した意見を当該委員会へフィードバックする。	ワークショップ	R5年8～9月頃	参加できる人数が限定的となるため、HPにて市民から意見をいただく手法に変更して実施した。	総務局行政部 改革推進室推進課 211-2061	
https://www.city.sapporo.jp/somu/hyoka/shimin/index.html						
札幌市多文化共生・国際交流基本方針	令和4年度に「札幌市国際戦略プラン」が計画期間を満了したことから、新たに多文化共生及び国際交流に係る取組の方向性を示す基本方針を策定した。	有識者会議	R5年7月27日、 R5年9月21日	委員10名を集め、2回会議を開催（R4年度を含めると計5回）。	総務局 国際部 国際課 011-211-2032	
		パブリックコメント	R5年12月22日～ R6年1月26日	22人より計82件の意見が寄せられた。		
https://www.city.sapporo.jp/kokusai/policy2023.html						
公式ホームページ 利用者アンケート	市公式ホームページについての評価や問題点、改善すべき点、利用者行動等について調査し、今後のホームページの改善・品質向上及び市公式ホームページ運用システムの再構築計画に向けた材料とした。	アンケート	R5年11月～R6年3月	ホームページ、Twitter・LINE及び市民参加	総務局 広報部 広報課 011-211-2036	
				メールマガジンによりモニターを募集し、		
				109名にアンケートを実施。84名が回答。		
https://www.city.sapporo.jp/koho/hp/enq/index.html						
広報モニター 子ども広報モニター調査	広報さっぽろ、広報番組、ホームページに対する意見を定期的に送付してもらい、誌面の編集等広報活動の参考にするための調査を実施した。	アンケート	R5年4月～R6年3月	回数:12回	総務局 広報部 広報課 011-211-2036	
				人数:大人47人、子ども17人		
				意見数:345(調査は隔月で実施)		
大通公園での「いい人 いい街#まいにち金メダル」プロジェクトに関する イベント実施業務	雪解けによりゴミが露呈する春の大通公園を会場に、高校生による「スゴGOMI」の実施を通して、日ごろから環境保全活動に关心を寄せている若者を称えることにより、若者を中心とした市民のまちづくりに対する意識醸成を図った。	スポーツイベント	R5年4月23日	参加者数:石狩地方の高校へ通う学生 22チーム65人	総務局 広報部 広報課 211-2036	
市民意識調査	施策・事業について、市民意識をきめ細かく把握したり幅広く把握したりすることで、問題の所在や将来展望についての分析を行い、施策・事業の企画・立案の基礎データとした。	アンケート	R5年6月23日～7月7日	18歳以上の市民を対象とした郵送調査(5,000人)	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045	
			R5年8月18日～9月1日	18歳以上の市民を対象とした郵送調査(5,000人)		
			R5年10月6日～10月20日	18歳以上の市民を対象とした郵送調査(5,000人)		
			R5年12月1日～12月15日	18歳以上の市民を対象とした郵送調査(5,000人)		
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/citi_eng/index.html						
インターネットアンケート 調査	市政に関する様々なテーマについて、民間リサーチ会社のインターネットアンケートサービスを活用することにより、市民等の意識をスピーディーに把握し、迅速・的確な意思決定や政策反映に資することを目的として実施した。	アンケート	R5年6月～R6年3月	1回あたり480人の市民等を対象	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045	
				計10回実施		
http://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/net_question/index.html						

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
市長と語ろう！サッポロスマイルトーク	市民と市長がテーマについて一緒に考え、直接意見交換を行い、市政の参考とした。	意見交換会	R5年10月7日	テーマ:生涯にわたる健康づくりを考える 申込のあった市民19名が参加	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			R5年11月23日	テーマ:災害に強い地域づくりを考える 申込のあった市民17名が参加	
			R6年1月16日	テーマ:市長に聞いてみたいこと。「こうなつたらいいな」という札幌の未来 申込のあった市内の小学4~6年生19名が参加	
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/shitoutokatarou/top.html					
汎用SNSを活用した緊急時対応・啓発型の市民参加イベントに係る調査・研究業務	気軽に参加できる市民参加型イベントの開催手法として、身近な汎用SNS(市公式LINEなど)を活用することで、より多くの市民参加を促すことが可能か、その有効性を検証するため、市公式LINEを活用した防災訓練を実施した。	体験型事業	R5年9月2日	参加者数:811人	総務局 広報部 広報課 211-2036
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/citypromote/line_bosaikunren.html					
企業家等との集団広聴事業	民間の発想を具体的な行政運営に反映させるため、各分野の企業家等と市長が直接意見交換を行う広聴事業「Meet for the Next」を開催した。	意見交換会	R5年9月11日	企業の代表者等から対話者を公募し、各回5人との意見交換を計3回実施した。	総務局 広報部 市民の声を聞く課 011-211-2045
			R5年11月2日		
			R5年12月22日		
https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/meet_for/top.html					
「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」の推進	札幌市の新しい総合計画「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」について、市民意見の聴取や市民との協働推進の取組を行った。	ワークショップ	R5年7月	延べ487名が参加	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
		パブリックコメント	R5年6月	パブコメ564件、キッズコメント971件	
		アンケート	R6年2月	オンラインで実施、819名が回答	
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/vision/vision2/index.html					
公立大学法人札幌市立大学第4期中期目標パブリックコメント	公立大学法人札幌市立大学に対する6年間の達成すべき業務運営に関する目標(公立大学法人札幌市立大学第4期中期目標)について、市民意見を聴取するためのパブリックコメントを実施した。	パブリックコメント	R5年9月	特段の意見はなかった	まちづくり政策局 政策企画部 企画課 011-211-2192
https://www.city.sapporo.jp/daigaku/hyoka/hyoka.html					
(仮称)共生社会推進条例	共生社会の実現に向けた基本理念を定めるほか、市の責務並びに市民及び事業者の役割を明らかにするとともに、市の施策の基本事項を定めることなどにより、市民・事業者・行政が一体となって取組を進めていくことを目的に制定するもの。	検討委員会	R5年11月8日、12月18日 R6年3月12日		まちづくり政策局 政策企画部 ユニバーサル推進室 011-211-2361
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/universal/iorei.html					
ユニバーサル展開プログラム	共生社会の実現に向けて、複雑化かつ高度化する課題の解決を図る観点から、ユニバーサル関係施策の全体像を把握し、施策間の連携を進め、総合的かつ計画的に取組を進めていくことを目的に策定する。	検討委員会	R5年11月8日、12月18日 R6年3月12日		まちづくり政策局 政策企画部 ユニバーサル推進室 011-211-2361
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/universal/program.html					
大通及びその周辺のまちづくりの方針—札幌都心はぐくみの軸強化方針—の策定	R5年10月に策定した、大通及びその周辺のまちづくりの将来像や取組の方向を明確にし、市民や様々な関係者と共有する方針について、策定前に市民意見の聴取を行った。	パブリックコメント	R5年6月～7月	30件の意見があつた。	まちづくり政策局 都心まちづくり推進室 都心まちづくり課 011-211-2692
https://www.city.sapporo.jp/kikaku/downtown/plan/hagukumi.html					
地域交流拠点等まちづくり推進事業	地下鉄宮の沢駅周辺地区や地下鉄平岸駅周辺地区において、地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)参加型の実証実験を行い、参加者に対してアンケートを実施する。	アンケート	R5年10月22日	実証実験への参加者のうち約50名に実施	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		アンケート	R6年2月10日・11日	実証実験への参加者のうち約70名に実施	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kyoten/miyanosawa.html https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kyoten/hiragishi.html					
地域まちづくり推進事業	住宅市街地における、地区の特性に応じた地域まちづくりを進めるため、地域住民や町内会などを対象とした勉強会やワークショップを開催した。	まち歩き	R5年7月20日	中央区桑園第6町内会内の住民等6名参加	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		地域協議会①～⑤	R5年9月7日、10月12日 12月4日 R6年1月18日、3月1日	中央区桑園第6町内会内の住民 各回約8名参加	
		ワークショップ	R6年2月15日	中央区桑園第6町内会内の住民等16名参加	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/chiki/machidukuri/chiikimachidukuri.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
景観計画推進事業	景観計画推進事業で行う、地域ごとの景観まちづくりの推進に向けて地域と協力しながら取り組み等を行った。	アンケート		未実施	まちづくり政策局 都市計画部 地域計画課 011-211-2545
		イベント	R5年11月11日	地域のベンチを塗装するイベントを近隣の約20名の方と実施	
真駒内駅前地区 まちづくり推進事業	真駒内駅前地区を真駒内地域はもとより南区全体の拠点と捉え、地域課題への対応や土地利用再編の方向性について、「(仮称)真駒内駅前地区まちづくり計画」を策定すべく、地域と協議しながら検討を進める。	パブリックコメント	R5年8月	55名から意見あり	まちづくり政策局 都市計画部 調整担当課 011-211-2545
		ワークショップ		未実施	
		シンポジウム	R6年3月	113名が参加	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/makomanai/index.html					
もみじ台地域再構築 推進事業	もみじ台地域が今後直面する、更なる人口減少・少子高齢化に伴う課題に対応するため、将来的なまちづくりの方向性を整理した「(仮称)もみじ台地域まちづくり指針」を策定すべく、地域や有識者の意見を踏まえながら検討を進める。	オープンハウス	R5年6月	2日間開催し、のべ160名が参加	まちづくり政策局 都市計画部 調整担当課 011-211-2545
		検討委員会	R5年8月	11名が委員として参加	
		パブリックコメント	R5年12月～R6年1月	23名から74件の意見を収集	
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/momijidai_top.html					
旧常盤小学校 公募提案型売却	旧常盤小学校について、外部委員や本市職員で構成される審査委員会で提案内容を審査の上、所定の地域貢献活動の実施を条件に売却する。	審査委員会	R5年4月	5名が委員として参加	まちづくり政策局 都市計画部 調整担当課 011-211-2545
https://www.city.sapporo.jp/keikaku/kougai/sonota/geimori-proposal.html					
SHINORO open! meeting	篠路地区における地域主体のまちづくり活動の将来的な実践及び地域の魅力創出を目指し、令和5年度に実施する各ワーキングの取組の企画・検討・反省を共有した会議	ワークショップ	R5年6月26日	地域住民等が14名参加し、取組の意見出しを実施	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
			R5年12月5日	地域住民等が14名参加し、取組の反省点を共有	
			R6年2月26日	地域住民等が17名参加し、来年度の取組の意見出しを実施	
食ワーキンググループ	6月に開催したSHINORO open! meetingで取組内容の意見出しを行った際に派生した「食関連」と「歴史関連」のグループのうち、食関連に係る取組の企画・検討・反省を実施した会議	ワークショップ	R5年8月3日	地域住民等が9名参加し、取組の企画・検討を実施	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
			R5年9月11日	地域住民等が11名参加し、取組の企画・検討を実施	
			R5年9月19日	地域住民等が11名参加し、取組の企画・検討を実施	
			R5年9月25日	地域住民等が11名参加し、取組の企画・検討を実施	
歴史ワーキンググループ	6月に開催したSHINORO open! meetingで取組内容の意見出しを行った際に派生した「食関連」と「歴史関連」のグループのうち、歴史関連に係る取組の企画・検討・反省を実施した会議		R5年11月6日	地域住民等が10名参加し、取組の振り返りを実施	まちづくり政策局 都市計画部 事業推進課 011-211-2706
		ワークショップ	R5年7月13日	地域住民等が6名参加し、取組の企画・検討を実施	
			R5年7月28日	地域住民等が6名参加し、取組の企画・検討を実施	
			R5年8月23日	地域住民等が5名参加し、取組の企画・検討を実施	
「札幌市地域公共交通計画」の策定	札幌市における持続可能な公共交通ネットワークを形成するための指針となる「札幌市地域公共交通計画」について、令和6年度の策定にむけて協議会の開催及び意見公募を実施した。	意見公募	(1回目)R5年4月～5月、 (2回目)R5年12月～R6年1月	それぞれ1,056件(1回目)、816件(2回目)の回答があつた。	まちづくり政策局 総合交通計画部 都市交通課 011-211-2492
		協議会	R5年7月20日、11月7日 12月12日～19日(書面開催)、R6年1月24日	22名が委員として参加し、計4回会議を開催。	
https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/kokyokotsukyogikai.html					
札幌市自転車活用推進計画	自転車の役割の多様化や社会情勢の変化に対応するため、自転車政策を総合的かつ効果的に展開することを目的として、「札幌市自転車活用推進計画」を策定した。	パブリックコメント	R5年8月21日～R5年9月19日	意見提出者数:19人、意見数111件	まちづくり政策局 総合交通計画部 交通計画課 011-211-2275
https://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/shisaku/itennsha/itennsha-keikaku.html					
手稲山口地域協議会	手稲山口地区の北海道新幹線トンネル発生土受入地への発生土の受入にあたり、工事の安全性の確認とともに、地域課題の共有を図り、住民同士の意見交換やそれに基づく活動を通じて地域の活性化に寄与することを目的として定期的に開催する。	地域協議会	R5年4月～R6年3月	延べ27名の手稲山口地区の市民が参加し、計5回会議を開催。	まちづくり政策局 総合交通計画部 新幹線推進室 新幹線推進担当課 011-211-2378
https://www.city.sapporo.jp/shimin/shinkansen/torikumi/yamaguchikyogikai.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
空港周辺のまちづくりに関する市民意見の把握	丘珠空港周辺の賑わい創出や環境配慮等の取組に関する市民意見の把握。	丘珠空港周辺地域連絡協議会	R5年6月29日	空港周辺地域(連町関係者) 計20名参加	まちづくり政策局 空港活用推進室 調整担当課 011-211-2357
		丘珠空港周辺地域連絡協議会	R6年1月31日	空港周辺地域(連町関係者) 計21名参加	
		アンケート	R5年8月25日～9月15日	空港周辺の1500世帯へ配布し、474名から回答入手	
		ワークショップ	R5年10月14日、15日	2回開催、計51名参加	
		オープンハウス	R5年11月～12月	5会場で延べ7日間開催し、計752名来場	
さっぽろ自転車押し歩き キャンペーン	平成27年度より運用を開始した「自転車押し歩き地区」において、引き続き啓発員による自転車の押し歩きの呼びかけを行うキャンペーンを行い、市民の自転車利用のルール・マナーの向上に努める。	自転車押し歩きの呼びかけ	R5年6月～11月	延べ304人時が啓発に参加	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
https://www.city.sapporo.jp/shimin/okadama/rikatsuyo/shorairozitsugen/kyogikai.html					
札幌市客引き行為等の防止に関する条例施行規則	客引き行為等を禁止する区域の変更について意見を募集するもの。	パブリックコメント	R5年5月24日～R5年6月26日	2名から5件の意見を受け付け	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
			R5年10月12日～R5年11月10日	2名、1団体から13件の意見を受け付け	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/chiiki-bohan/kyakuhibikouitouboushijourei/kyakuhiboushijourei.html					
札幌市再犯防止推進計画	犯罪や非行をした人の立ち直りを社会全体で応援し、新たな犯罪や犯罪被害者等を生まないための取組を推進することを目的として策定した。	審議会	R5年5月～9月	検討部会(15名)：4回、審議会(14名)：1回	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2252
		市民アンケート	R5年7月	回答数:480件	
		パブリックコメント	R5年12月21日～R6年1月26日	意見提出者数:2名1団体、意見数:10件	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/chiiki-bohan/s_torikumi/saihanboushi.html					
市民自治推進会議	札幌市自治基本条例第31条及び第32条に基づき、市民自治によるまちづくりの施策等の評価及び自治基本条例の規定についての検討を行う。	審議会	R5年7月～R6年3月	7名が委員として参加し、4回の会議を開催。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/suisinkaigi/top.html					
市民自治を考える市民ワークショップ	札幌市の市民自治のあり方や市民自治推進の方策等について、市民の意見を広く聞くため、市民によるワークショップを実施する。	ワークショップ	R6年2月23日	無作為抽出により案内を送付し、41名の市民が参加。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/hyoukakaiji/top.html					
まちづくりセンター地域 自主運営化推進事業	地域が創意工夫を活かし、主体的にまちづくりを行うことができるよう、地域によるまちづくりセンターの自主運営化を支援する。	業務委託	R5年4月～R6年3月	10団体に対し、業務委託を実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
https://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/gugenka/jisyu/top.html					
町内会活動総合支援事業	町内会活動を多面的かつ継続的に支援するため、メディアを活用した加入啓発や不動産関連団体などとの連携に取り組むほか、町内会自らが行う加入促進などに対する取組などを支援する。	パネル展	R5年9月～R6年3月	加入促進のイベントにおいて、4回実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		アンケート	R5年9月～R5年11月	市内の単位町内会会長2,180人を対象にアンケートを送付し、1,085人から回答を得た。	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/shinko/chounaikei/sokusin_top.html					
次世代の活動の担い手 育成事業	世代に応じた効果的な啓発・体験により、まちづくりへの意識醸成を図り、将来の地域活動の担い手育成につなげる。	体験型事業	R5年7月～R6年2月	小学校10校、市立高校8校を対象に実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		意見交換会	R5年8月～R5年12月	地域でまちづくり活動に関わる方と中学生による意見交換会を2回実施。	
		学生実行委員会	R5年7月～R6年3月	実行委員会14回、イベント2回実施。	
		アンケート	R5年12月～R6年1月	無作為抽出により18～29歳の市民3,000人にアンケートを送付し、709人から回答を得た。	
地域マネジメント推進事業	地域(まちづくりセンター区域を基本とした連合町内会やまちづくり協議会等)で共有された将来の展望とその実現に向けた活動指針「地域まちづくりビジョン」を策定するための勉強会やワークショップ開催支援を行う。	勉強会	R5年9月～R6年2月	3地域で3回実施。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2253
		ワークショップ	R5年9月～R6年2月	2地域で8回実施。	

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
第4期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画	「札幌市市民まちづくり活動促進条例」の実現に向けてさまざまな取組を総合的・計画的に進めるために、令和元年に策定した「第3期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画」が5年を経過するため、内容を見直す。	パブリックコメント	R5年12月26日～R6年1月31日	「第4期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画(案)」に関するパブリックコメントを実施し、3人から6件の意見が寄せられた。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2964
https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/ivourei/table/t01_top.html					
市民まちづくり活動促進テーブル	市民まちづくり活動の促進に関し必要な事項について調査審議等を行う。	審議会(本部委員会)	R5年5月31日 R5年10月13日 R5年12月22日	委員10名により1回実施。第3期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画の進捗状況に係る審議やさぼーとほっと基金における課題の共有等を行った。	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2964
		審議会(事業検討部会)	R5年7月26日 R5年8月23日 R5年9月14日	委員10名により3回実施。第4期札幌市市民まちづくり活動促進基本計画の策定に係る審議やさぼーとほっと基金における課題の共有等を行った。	
		審議会(審査部会)	年11回	さぼーとほっと基金団体指定助成金交付申請について、委員5名により、9回書類審査を実施した。 さぼーとほっと基金公募助成事業について、委員5名により、2回プレゼンテーション審査を実施した。	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/ivourei/table/t01_top.html					
地域まちづくり人材育成事業	地域課題の解決に必要なスキルをもつた人材の育成を行うとともに、市民がまちづくり活動を体験できる機会を提供する。	セミナー	R5年7月22日	参加:34名(会場25名+オンライン9名) 配信後日視聴:56名	市民文化局 市民自治推進室 市民自治推進課 011-211-2964
		活動体験	R5年8月～10月	参加:9人(延べ11人)	
		セミナー	①R5年10月14日 ②R5年11月11日 ③R5年12月9日	①21名(会場14名+オンライン7名) ②19名(会場12名+オンライン7名) ③21名(会場12名+オンライン9名)	
第4次札幌市消費者基本計画	第4次札幌市消費者基本計画の実施報告等を行う。	審議会	R5年8月21日	市民委員2名を含む札幌市消費生活審議会をR5年8月とR6年1月に実施	市民文化局 市民生活部 消費生活課 011-211-2245
			R6年1月23日		
https://www.city.sapporo.jp/shohi/03-sisaku/sisaku.html					
人権啓発事業	配偶者暴力加害者プログラムについて、有識者等と連携しセミナーを開催することで理解を深め、DV加害抑止のための課題等について広く市民に浸透させる。	オンラインセミナー	R5年11月17日	参加・申込人数105人	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/boryoku/index.html					
男女共同参画さっぽろプラン	第5次男女共同参画さっぽろプランの実施報告等を実施する。	審議会	R5年6月28日 R6年1月22日	審議会を計2回開催	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sankaku/keikaku/index.html					
人権啓発事業	性的マイナリティに関する正しい知識を普及啓発することで、理解促進を図る。	オンラインセミナー	R5年11月14日	企業向け講演会 参加・申込人数127人	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
			R5年12月6日	市民向け講演会 参加・申込人数107人	
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/lgbt/index.html					
男女がともに活躍できる環境づくり応援事業	男女がともに暮らしやすく、働きやすい生活を送るための気づきを与えることを目的にオンラインセミナーの実施や啓発冊子の制作などを実施する。	オンラインセミナー	R5年10月25日～	参加・申込人数1,547人	市民文化局 男女共同参画室 男女共同参画課 011-211-2962
			R6年2月28日		
			(計10回)		
https://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/sapporodiversityforum.html					
市民参加型アイヌアートモニュメント設置事業	市民がアイヌ文化に身近に触れる機会を創出するため、アイヌ刺しゅう作家と市民がアイヌアートモニュメントを共同で制作し、市内施設に設置する。	体験事業	R5年11月	3日間1コース(定員20名)を2コース実施。アイヌ文様タペストリーを製作した。	市民文化局 市民生活部 アイヌ施策課 011-211-2277
https://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku/shisaku/shiminsanka-ainu-art-monument.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
第2次札幌市アイヌ施策 推進計画	札幌市におけるアイヌ施策の実施状況などについて審議する。 https://www.city.sapporo.jp/shimin/ainushisaku/suishin-iinkai/index.html	委員会	R5年6月、10月	札幌市におけるアイヌ施策の実施状況や、今後の実施予定について審議した。	市民文化局 市民生活部 アイヌ施策課 011-211-2277
			R6年3月		
札幌市文化芸術基本計 画(第4期)	札幌市文化芸術振興条例第6条において、市長は文化芸術に関する施策を総合的に実施するために基本的な計画を定めることとされており、おおむね5年ごとに見直すこととされている。現行の第3期計画が2019年に策定され、今年度末でおおむね5年が経過することから、第四期計画を策定する。 https://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/kihonkeikaku/index.html	懇話会	R5年6月頃	R5.7～R5.10にかけて全5回の懇話会(委員数9名)を実施。	市民文化局 文化部文化振興課 011-211-2261
		パブコメ	R6年2～3月頃	13名の意見提出者から58件の意見をいただいた。	
サッポロ・シティ・ジャズ の ボランティアスタッフ 「JAZZ SAVERS」	サッポロ・シティ・ジャズの「パークジャズライブ」などで、受付補助・案内・仕込み・片づけ、チラシ折込、清掃、写真撮影などの業務を担うボランティアスタッフを市民から募集し、事業運営に參加した。 https://sapporocityjazz.jp/	市民スタッフ	R5年6月～R6年3月	夏の「パークジャズライブ」、冬の「シアター・ジャズライブ」などで受付補助・案内・写真撮影等の運営サポートを行った。	市民文化局 文化部文化振興課 011-211-2261
札幌大通地下ギャラリー 500m美術館の ボランティアスタッフ 「500メーターズ」	札幌大通地下ギャラリー500m美術館で、企画・制作・管理・運営など業務をサポートするボランティアのアートマネジメントチームのメンバーを市民から募集し、事業運営に参加する。 https://500m.ip/	市民スタッフ	R5年6月～R6年3月	管理運営業務のサポートの他、「500メーターズプロジェクト」として展覧会の企画を行った。	市民文化局 文化部文化振興課 011-211-2261
清田区民センター移転・ 整備基本計画	清田区民センターの移転・整備に係る基本事項等をとりまとめたもの。 https://www.city.sapporo.jp/shimin/shisetsu/kiyota/workshop/index.html	ワークショップ	R5年11月19日 R6年1月25日	計2回開催(1回:27名、2回:24名)	市民文化局 地域振興部 区政課 011-211-2176
次期札幌市スポーツ推 進計画	国が新たに「第3期スポーツ基本計画」を策定するとともに、現行の「札幌市スポーツ推進計画(2013～2022)」の計画年度が終了を迎えることから、2023年度以降の札幌市のスポーツ施策の推進について、新たな計画の策定について検討を行った。	審議会	R5年7月、R6年3月	計画素案等について、委員から意見を聴取した。	スポーツ局 スポーツ部 企画事業課 011-211-3044
札幌市アイスリンク基本 構想	市内水上スポーツの競技環境の確保に向け、アイスリンクの将来像及びその実現に向けて必要な機能などを明らかにするための基本構想を策定する。	パブリックコメント	R5年10月11日～11月10日	意見提出者数26人、意見数65件	スポーツ局 施設整備担当部 施設整備担当課 011-211-3077
市民説明会	北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致に向け、大会招致の意義や開催計画、大会運営見直し案の中間報告の内容を市民の皆様へ説明するとともに、不安や懸念、様々なご意見をお聞きするため、商業施設や区民センター等で「オープンハウス」と「説明会」を組み合わせた市民対話事業を実施。 また、市民説明会の場に足を運べなかつた人などへのフォローとしてオンラインによる個別説明会も実施した。 https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/torikumi.html#rikaisokusin	市民説明会	R5年7月～R5年9月	計17回(対面形式13回、オンライン形式4回)開催し、計4,548人(対面形式4,336人、オンライン形式212人)が参加。	スポーツ局 スポーツ部 スポーツ都市推進課 011-211-3042
オリンピック・パラリンピック出前講座	北海道・札幌2030オリンピック・パラリンピック冬季競技大会招致に向け、皆さまの疑問や懸念を解消し、大会の開催意義等の理解を深めていただくため、オリンピック・パラリンピック出前講座を実施。 https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/torikumi.html#rikaisokusin	出前講座	R5年5月～R6年1月	計82回実施し、計2,763人が参加。	スポーツ局 スポーツ部 スポーツ都市推進課 011-211-3042

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
地域福祉社会計画	幅広い市民の主体的な参加と市民、事業者、行政の協働のもとに、「安心して暮らせるぬくもりのある地域福祉社会」を実現することを目的として、地域福祉に関する取組みを定めた計画を策定する。	審議会	令和5年6月、8月、9月	地域福祉社会計画審議会を3回開催した。	保健福祉局 総務部 地域福祉・生活支援課 011-211-2932
		地区意見交換会	令和5年7月～8月頃	各区1地区で地域福祉に関する意見交換会を開催した(10回)。	
		フォーラム	令和5年9月上旬	フォーラムは開催したものの計画策定に関するテーマとはしなかった。	
		パブリックコメント	令和5年12月～R6年1月頃	3人から4件の意見が提出された。	
https://www.city.sapporo.jp/chiiikifukushi/keikaku/					
札幌市高齢者支援計画 2024	令和6年度を始期とする新たな「高齢者支援計画」の策定に向けた審議等を行う。	審議会	R5年6月～R6年2月	介護保険事業計画推進委員会を5回開催した。(委員23名中市民公募6名)	保健福祉局 高齢保健福祉部 介護保険課 011-211-2547
		パブリックコメント	R5年12月中旬～R6年1月中旬	8人から42件の意見が提出された。	
https://www.city.sapporo.jp/kaigo/k500plan/k550plan65.html					
第4次札幌市自殺総合 対策行動計画	「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指して、「札幌市自殺総合対策行動計画」を策定した。	審議会	R5年9月、R6年3月	委員として13名が参加。	保健福祉局 障がい保健福祉部 精神保健福祉センター 011-622-5190
		パブリックコメント	R5年12月21日～R6年1月25日	3名から4件の意見が寄せられた。	
		連絡会議	R5年10月、R6年3月	29機関が参加	
https://www.city.sapporo.jp/eisei/gyomu/seisin/knowns/taisaku/index.html					
さっぽろ障がい者プラン 2024	「障がい者計画」「障がい福祉計画」「障がい児福祉計画」を一体のものとした札幌市の障がい福祉施策を推進する計画。なお、「障がい者文化芸術活動推進計画」及び「読書パブリフリー計画」も含むものとする。	パブリックコメント	R5年12月21日～R6年1月25日	13人・64件の御意見をいただいた。	保)障がい福祉課 011-211-2936
https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/					
とくとく健診・ジェネリック 医薬品PRポスター 図案募集	とくとく健診・ジェネリック医薬品を市民にPRするため、わかりやすく親しみやすい図案を市民に公募した。	公募	R5年4月～R5年8月	とくとく健診37点、ジェネリック医薬品14点の	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2341
				応募があり、それぞれ、ポスターに採用する	
				市長賞を含め4点を表彰した。	
				作成したポスターは地下鉄駅掲示板等に	
https://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/kensinposuta.html				掲示した。	
(仮称)札幌市国民健康 保険保健事業プラン	特定健康診査や特定保健指導の実施計画である「第四期特定健康診査等実施計画」と、レセプトや健康診査結果などのデータを活用した保健事業の実施計画である「第三期保健事業実施計画(データヘルス計画)」を一体的に推進する計画。	パブリックコメント	R5年11月8日	市民2名から6件のご意見をいただいた。	保健福祉局 保険医療部 国保健康推進担当課 011-211-2341
			～R5年12月7日	ご意見を踏まえ検討した結果、プランの修正	
				はせず、市の考え方をパブコメの結果として	
				公表した。	
https://www.city.sapporo.jp/hoken-iryo/kokuho/plan2024.html		協議会	R5年7月、8月、R6年2月	国民健康保健運営協議会にて策定について審議した。	
札幌市食育推進会議	第3次札幌市食育推進計画の推進及び、第4次札幌市食育推進計画策定のため、市民公募委員を含む審議会(札幌市食育推進会議)の意見を反映させ、進捗管理を行った。	審議会	R5年6月12日	市民委員を含む13人が出席し、会議を開催	保健福祉局 ウェルネス推進部 ウェルネス推進課 011-211-3516
		審議会	R5年7月11日	市民委員を含む21人が出席し、書面会議を開催	
		審議会	R6年2月9日	市民委員を含む18人が出席し、会議を開催	
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/syokuiku/dai3zikeikaku.html					
札幌市健康づくり推進 協議会	健康増進法第8条2項に規定する健康増進計画その他本市の健康づくりに関する施策についての審議に関すること。	協議会	R5年8月～R6年3月	2回開催(うち書面開催1回)①21名、②24名	保健福祉局 ウェルネス推進部 ウェルネス推進課 011-211-3513
		がん対策部会	R5年7月～12月	3回開催(うち書面開催1回)①6名、②③8名	
https://www.city.sapporo.jp/eisei/kenzokukuri/kvogikai/kvogikai-main.html					
さっぽろ医療計画2024	市民が生涯を通して健康で安心して暮らせる社会の実現に向けた医療システムの確立を基本理念として、医療分野の施策を体系化かつ具体化するための計画を策定した。	策定委員会	R5年4月～R5年9月	計10回会議を開催した。	保健福祉局 ウェルネス推進部 医療政策課 011-211-3517
		パブリックコメント	R5年12月22日～R6年1月24日	3名より計8件の意見が寄せられた。	
https://www.city.sapporo.jp/eisei/tiki/iryouplan/third/index.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号	
札幌市感染症予防計画	<p>新型コロナウイルス感染症への対応をうけ、今後の感染症対策について、昨年の12月9日付で改正された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」により、現行法では、都道府県のみ策定が義務化されている感染症予防計画について、令和6年度から保健所設置市等についても策定と運用が義務化されたところ。</p> <p>このため、本市においても、予防計画を策定する必要があり、市民生活に大きな影響を及ぼす計画のため、パブリックコメント等を用いて、市民参加を実施した上で計画を策定した。</p> <p>https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/kansen/yoboukeikaku.html</p>	パブリックコメント	R5年12月22日～R6年1月24日	9名の方から18件の御意見をいただいた。	保健福祉局 保健所 感染症総合対策課 011-622-5199	
令和6年度札幌市食品衛生監視指導計画	保健所が行う食品関係施設に対する監視指導や市民への啓発事業などの実施に関する計画への意見を募る。	パブリックコメント	R6年2月15日～R6年3月15日	1名から2件の意見が提出	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
さっぽろ食の安全・安心モニター事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	市内の食品取扱施設について、食品の表示、施設の衛生状況等を調査してもらう。	モニター制度	R5年4月～R6年3月	19名が参加し、延べ139施設を調査	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/event/index.html	食のまち・さっぽろフェス (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	イベント参加	R6年1月下旬	札幌駅前通地下歩行空間(北3条交差点広場、札幌駅側スペース、憩いの空間にて実施、延べ12,000人が参加)	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
さっぽろ食の安全・安心市民交流事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	事業者・生産者と市民の相互理解を図り、また、市民が食の安全について正しい知識と理解を深め、さらに食に対する信頼感を持つてもらうため、生産地や生産工場を見学してもらう。	交流事業	R6年3月19日	福山醸造(株)で実施。11名参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/koryujiygo/index.html	さっぽろ子ども食品Gメン体験事業 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	体験事業	R6年8月1日	中央卸売市場で実施。15組30名参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議 (安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業)	条例に基づき設置している附属機関。食の安全・安心に関する本市の施策について審議し、意見を述べてもらう。	会議	R5年7月31日	市民委員4名が参加	保健福祉局 保健所 食の安全推進課 011-622-5170	
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/shokumachi/iorei/suishinkaiji/index.html	動物愛護管理推進協議会	協議会	R5年7月13日	令和5年度は2回開催	保健福祉局 保健所 動物愛護管理センター 011-736-6134	
札幌市動物愛護推進員	「札幌市動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、市民公募委員を含めて設置された、市長の附属機関。動物の愛護及び管理に関する重要事項を調査審議する。	研修・連絡会議	R5年6月28日	令和5年度は勉強会を2回開催	保健福祉局 保健所 動物愛護管理センター 011-736-6134	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/kyougikai.html						
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html						

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
札幌市動物愛護ボランティア	「人と動物が幸せに暮らせるまち・さっぽろ」を目指し、札幌市の動物愛護管理事業へ協力するボランティア制度。啓発イベント等の補助を行う啓発ボランティア、幼児への生命倫理教育行事「どうぶつあいご教室」等の補助を行う教育ボランティア、保健所に収容されている動物の体調管理等の補助を行うケアボランティアの3区分に分かれている。	イベント補助	随時	啓発・教育イベント27回実施	保健福祉局 保健所 動物愛護管理センター 011-736-6134
		収容動物管理の補助	随時	収容犬のトリミング及び収容猫の馴化を随時実施	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
札幌市災害時動物救護ボランティア	札幌市域で札幌市域において大規模な災害が発生した際に、動物救護活動にボランティアで参加する。	講習会		令和5年度未実施	保健福祉局 保健所 動物愛護管理センター 011-736-6134
		災害発生時の活動参加	随時	令和5年度活動なし	
http://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/suisinin.html					
仮称)動物愛護センター 愛称公募	令和5年度中に供用開始を予定している仮称)動物愛護センターの愛称を公募する。選定は、担当課による一次審査と、附属機関(別掲の札幌市動物愛護管理推進協議会)による最終審査によって行う。	愛称候補応募	R5年6月1日～R5年6月30日	公募により市民から471個の愛称候補が寄せられた。	保健福祉局 保健所 動物愛護管理センター 011-736-6134
		協議会	R5年7月13日	審議の結果、新センターの愛称が「あいまるさっぽろ」に決定された。	
https://www.city.sapporo.jp/inuneko/main/keikaku.html					
札幌市火葬場・墓地に関する運営計画の進行管理	令和4年3月に策定した「札幌市火葬場・墓地に関する運営計画」に基づく各種取組について、協議会と連携のもと進めた。	協議会	R5年8月	火葬場・墓地のあり方推進協議会の総会を1回開催し、公募による市民委員2名が出席。	保健福祉局 ウェルネス推進部 施設管理課 011-211-3518
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/ariatasuishinkyougikai.html					
終活セミナー	「札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会」から講師を招き、「終活」や「葬儀」における困りごとについての講演と札幌市の取組の紹介を行った。	イベント・アンケート	R6年1月23～24日	終活セミナーを2日間実施した。参加者アンケートには33名が回答。	保健福祉局 ウェルネス推進部 施設管理課 011-211-3518
https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/ariatasuishinkyougikai.html					
第2次札幌市がん対策推進プラン	「がん」による死亡者の減少、がん患者やその家族等が抱える苦痛の軽減を目的として、「札幌市がん対策推進プラン」をH29年度に策定。計画期間はH29年度からR5年度までとなっており、R6年度からの新たな計画策定について、検討、審議を行う。	策定委員会	R5年8月～R6年3月	8名が委員として参加し、3回開催(うち書面開催2回)	保健福祉局 ウェルネス推進部 ウェルネス推進課 011-211-3513
		パブリックコメント	R6年1月～R6年2月		
https://www.city.sapporo.jp/eisei/kenzokukuri/gantaisaku/plan2.html					
火葬場・墓地に関する市民アンケート	札幌市の火葬場・市営墓園が抱える問題の解決を進めるにあたり、市民のみなさまのご意見を各種取組に反映させるために実施した。	アンケート	R5年12月～R6年1月	火葬場使用者500人、市営墓園使用者500人、市民無作為抽出500人に対しアンケートを実施した。	保健福祉局 ウェルネス推進部 施設管理課 011-211-3518
葬送ワークショップ	今後多くの方が寿命を迎える「多死社会」が訪れるによる問題や、葬送に関するニーズの多様化や終活に対する関心の高まりに対応していく必要があり、このような状況下で持続可能な運営方法の検討に向け、市民意見を伺った。	ワークショップ	R5年11月23日	抽選にて選ばれた公募市民計53人が参加し、里塚斎場・墓園の施設見学及びグループディスカッションを実施した。	保健福祉局 ウェルネス推進部 施設管理課 011-211-3518
札幌市子ども・子育て会議	札幌市における子ども施策の推進に必要な事項等について協議する。	会議	R5年4月～R6年3月	札幌市子ども・子育て会議を年2回実施。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/iisidai/kosodatekaigi.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
第4次さっぽろ子ども未来プラン	子どもの権利の推進と子どもの育ちや子育てを総合的に支援する計画「第4次さっぽろ子ども未来プラン」の計画期間が令和6年度で終了するため、次期計画(令和7~11年度)の策定に向けた検討を行う。また、アンケートは現計画の進捗管理も含めて実施する。	会議	2回程度	R5.9、R6.3に実施。	子ども未来局 子ども育成部 子ども企画課 011-211-2982
		アンケート	R5年11~12月頃	無作為抽出した就学前児童(5歳以下)の保護者15,000世帯を対象にアンケートを実施。	
子どもの権利委員会	子どもの最善の利益を実現するための権利条例に基づき、子どもの権利に関する施策の検証及び子どもの権利に関する推進計画について意見交換を行う。	委員会	年3回程度	14人が委員として参加し、計3回委員会を開催。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/kenriiinkai.html					
第3次子どもの権利に関する推進計画	「第3次札幌市子どもの権利に関する推進計画」策定のため、大人及び子どもを対象とした市民アンケート調査を実施する。	アンケート	R5年12月11日~26日	無作為抽出した、大人、子ども各5,000人に調査を実施。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		委員会	2回程度	アンケート内容等について委員会を2回開催。	
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/plan.html					
シンガポール少年少女交流事業	市内の中学2年生(受入時は中学3年生)を対象とし、ホームステイを基本に、相互に派遣と受入を行い、中学校体験入学や市内視察等のプログラムを実施する。	研修でのワークショップ	R5年5月~7月	計3回実施し、延べ36名が参加した。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		アンケート	R5年8月	参加者12名に対し実施した。	
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/ikusei/101_2.html					
子ども議会	小学4年生から中学生までの子どもが市政について学び、よりよくするための方策等を考え提案する。	委員会活動	R5年10月~R5年12月	子ども議員25名が、10名の高校生・大学生のサポートの下、自ら設定した市政に関するテーマについて議論を実施した。	子ども未来局 子ども育成部 子どもの権利推進課 011-211-2942
		市長報告会	R5年12月	子ども議員がまとめた意見について、テーマごとにスライド資料を作成し、市長に直接報告した。また、市長報告会の様子は広報部Youtube公式チャンネルSapporoPRDで一般公開した。	
https://www.city.sapporo.jp/kodomo-mirai/kids/ikusei_gikai01.html					
第2次札幌市子どもの貧困対策計画	子どもの貧困対策を総合的かつ計画的に推進する「札幌市子どもの貧困対策計画」の計画期間が終了するため、第2次計画(令和5年~9年度)の策定に向けた検討を行った。	パブリックコメント (キッズコメント含む)	R5年12月18日~R6年1月19日	キッズコメント:意見提出者数42人・意見件数59件 パブリックコメント:意見提出者数4人・意見件数20件 意見に基づき、当初案からの変更を行った(1か所)	子ども未来局 子ども育成部 子どものくらし・若者支援担当課 011-211-2947
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/torikumi/taisaku/dai2iikeikukan.html					
札幌市民子育て支援宣言	これから親になる方や子育て中の親子に対し、市民一人ひとりが支援する気持ちを言葉と行動で表すことを宣言・実行する取組。	個人または団体、企業での宣言	通年	R5年度宣言者数及び累計 個人 2,187人 累計 71,568人 2団体 310人 累計 29,339人 55企業 21,195人 累計 54,102人 個人・団体・企業累計 155,009人	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当課 011-211-2997
https://www.city.sapporo.jp/kodomo/sengen/gaiyo/index.html					
札幌市子育て支援推進ネットワーク協議会	子育てに関する関係機関・団体が情報の共有化と協力体制を築き、子育て支援を推進する。	協議会会議	第1回:R5年5月18日 第2回:R5年7月27日 第3回:R5年9月14日 第4回:R5年11月29日 第5回:R6年1月24日	第1回:6団体6人出席 第2回:4団体4人出席 第3回:4団体4人出席 第4回:5団体5人出席 第5回:5団体5人出席	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当課 011-211-2997
札幌市子育て支援講演会	すべての市民が子どもや子育て家庭とつながり、社会全体で子育てを支える環境づくりについて一緒に考える機会をつくることを目的とした講演会を開催する。	実行委員会会議 講演会(ハイブリッド式)	第1回:R5年5月18日 第2回:R5年7月27日 第3回:R5年9月14日 第4回:R5年11月29日 R5年9月24日	第1回:6団体6人出席 第2回:4団体4人出席 第3回:4団体4人出席 第4回:5団体5人出席 436人	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援推進担当課 011-211-2997
https://kosodate.city.sapporo.jp/event/chouou/shien_center/9035.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
ひとり親家庭学習支援 ボランティア事業	ひとり親家庭の児童（小学校3年生～中学生）を対象として、各区に会場を設け、大学生等のボランティアによる学習支援を行う。学習習慣を身に付けさせ、基礎的な学力の向上を図るとともに、進学や進路等の相談を通じ、ひとり親家庭の不安感を解消する。	市民スタッフ	R5年4月1日～R6年3月31日	児童参加人数:延べ3,322人	子ども未来局 子育て支援部 子育て支援課 011-211-3848
				ボランティア参加人数:延べ2,573人	
				生活・進路相談件数:305件	
https://kosodate.city.sapporo.jp/mokuteki/manabu/hitorioya/1346.html					
里親制度普及啓発事業	様々な理由により家庭で生活できない子どもたちを温かな雰囲気をもって受け入れている里親制度を、社会的養護の現状や里親養育体験発表等を通じて多くの市民にPRし、里親登録希望者の裾野を広げると同時に、地域での関心と理解を深める。	フォーラム	R5年10月30日	創世スクエアで開催し、94人が参加。	子ども未来局 児童相談所 家庭支援課 011-622-8619
ジモトのシゴトワク！WORK！	ものづくり企業をはじめとした地元企業の魅力や面白さを伝えることで、企業の認知度向上、ひいては将来的な地元企業への就職につなげていくことを目的として、さっぽろ連携中枢都市圏内企業の製品・技術を、体験型の展示イベントを通して高校生に見せる「ジモトのシゴトワク！WORK！」を開催した。	体験事業	R5年9月12日～R5年9月13日	9月12～13日、つどーむ（東区）で開催。 35企業・団体が出展し、5,974名の高校生が 来場した。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
https://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/wakuwork.html					
ものづくりKids拠点	市内のものづくり企業への将来的な就職を目的に、小中学生を主対象としたものづくりを「見て」、「触れて」、「学べる」拠点を構築した。	体験事業	R5年7月～R6年3月	札幌産業振興センターで計20回実施。延べ681名の子どもがものづくり体験を行った。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kids/kids_kyoten.html					
ボランティアエキストラ登録制度の運用	市民の映像制作への参加を促し、まちの魅力を再発見するため、エキストラ登録制度を運用する。	ロケーション撮影への参	R5年4月～R6年3月	新たに239名がボランティアエキストラに登録。	経済観光局 産業振興部 産業振興課 011-211-2392
				札幌市内で行われたロケーション撮影に、ボランティアエキストラとして延べ約950名が	
				参加した。	
https://www.screensapporo.jp/volunteer/					
第2次札幌市観光まちづくりプラン	観光に関する取組の方向性等をまとめた札幌市観光まちづくりプランの計画期間がR4年度で終了したことから、次期プランの策定を行った。	パブリックコメント	R5年12月～R6年1月	意見提出者数2名 意見件数5件	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 211-2376
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/plan2023-2032.html					
札幌市観光ボランティア	札幌に訪れる観光客の方々を温かくおもてなしするため、観光案内所にて観光案内などを行った。	観光案内	通年	札幌市観光ボランティア161名（R5.4.1時点）が、「北海道さっぽろ観光案内所、大通公園観光案内所、雪まつり臨時観光案内所」にて観光案内を実施。	経済観光局 観光・MICE推進部 観光・MICE推進課 011-211-2376
https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/volunteer/volunteer_info01.html					
第2次さっぽろ都市農業ビジョン推進懇話会	第2次さっぽろ都市農業ビジョンの進行管理のため、毎年度末に施策実施による成果の達成状況を報告し、次年度の施策の推進や改善に反映させるため意見交換を行う。	懇話会	R6年2月頃	8名が懇話会の委員として参加	経済観光局 農政部 農政課 011-211-2406
https://www.city.sapporo.jp/keizai/nogyo/vision/index.html					
札幌市リサイクルプラザ 管理運営	ごみ減量・リサイクルに係る普及啓発施設である札幌市リサイクルプラザについて、指定管理者であるNPO法人により管理運営を行い、他団体と連携してイベントを実施するほか、市民ボランティアとともに、教室・講座の実施や広報物の作成を行った。また、今後の事業計画の参考にするため、各種事業の参加者・来館者にアンケートを実施した。	事業委託 (指定管理施設)	通年	令和5年4月～令和10年3月の期間を委託	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2928
		事業共催	通年	計12回のイベントを実施	
		市民スタッフ	通年	計51名のボランティア登録者が149日活動	
		アンケートの実施	通年	計492名にアンケートを実施（無回答含む）	
https://www.city.sapporo.jp/seiso/plaza/plaza.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局課 電話番号
札幌市リユースプラザ等 運営管理	ごみ減量・リサイクルに係る普及啓発施設である札幌市リユースプラザ及びリサイクルプラザ発寒工房・地区リサイクルセンターについて、NPO法人への委託により運営管理を行い、市民団体等との協働イベントを実施するほか、市民ボランティアを講師とした教室・講座を行った。また、今後の事業計画の参考にするため、各種事業の参加者・来館者にアンケートを実施した。 https://www.city.sapporo.jp/seiso/plaza/plaza.html	事業委託	通年	令和4年10月～令和7年9月の期間を委託	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2928
		事業共催	年6回程度	計6回のイベントを実施	
		市民スタッフ	通年	計10名のボランティアが講師として活動	
		アンケートの実施	通年	計367名にアンケートを実施(無回答含む)	
生ごみ堆肥化アンケート	堆肥化を実践している市民の方の取り組み状況等を把握し、今後の札幌市の生ごみ減量・堆肥化施策の参考にするために、生ごみ堆肥化機材助成者に対するアンケート調査を行った。 https://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/namagomi/namagomienquette1.html	アンケート	R5年9月	令和4年度電動生ごみ処理機購入助成	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2928
				利用者357人、及び生ごみ堆肥化器材	
				購入助成利用者351人の、計708人に	
				アンケート票を送付し、444人から回答があった。	
「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」に関する市民意識調査	市民のごみ減量・リサイクル施策に対するニーズ等を把握し、今後のごみ減量・リサイクル施策に活用するため、アンケート調査を行った。 https://www.city.sapporo.jp/seiso/houkoku/ang/r5_kekka.html	アンケート	R5年11月下旬～12月上旬	無作為に抽出した、満18歳以上の市民4,000人に	環境局 環境事業部 循環型社会推進課 011-211-2912
				対し、郵送またはWEBフォームでの回答を依頼。	
				1,520件(回答率38.0%)の回答を得た。	
企業とユースによる気候変動対策・SDGs達成に向けた課題解決のためのワークショップ「SDコン」	気候変動対策及びSDGsを推進していくうえで企業が抱える課題とその解決の糸口をユースとともに探るワークショップを行う。	ワークショップ	R5年夏～冬	SDコンでは実施せず、本事業の要素を取り込んだ	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
				後継事業「気候変動タウンミーティング」として実施。	
札幌市環境審議会	「札幌市環境基本条例」に基づき、環境の保全に関する基本的事項の調査及び審議を行う。 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/shingikai/kankyo_shingikai/index.html	委員として参加	R5年7月7日	2回開催、各回市民委員2名参加。	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
			R5年10月30日		
SDGs映画上映会	映画を通じて持続可能な社会について考えるきっかけとしていただくことを目的に、春休みSDGs親子映画上映会を開催した。 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/sdgs/movie/	映画上映会	R5年7月30日	食品ロスや気候変動をテーマとした映画を上映。136組273名の親子が参加。	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
			R6年1月21日	多様性や気候変動をテーマとした映画を上映。185組370名の親子が参加。	
			R6年3月24日	生物多様性をテーマとした映画を上映。195組391名の親子が参加。	
さっぽろ気候変動タウンミーティング	札幌市は気候変動をはじめとする社会課題について話し合ったり、専門家からの学びを得たりしながら参加者同士がつながることができるようなワークショップを開催した。 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/sdgs/workshop/climate_change_town_meeting/	ワークショップ	R6年1月～R6年3月	高校生から社会人まで54人が参加。	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
				R6年1月から3月にかけて7回開催。	
				さっぽろ雪まつり会場の1ブース内で参加者	
				から発案による企画を実施。	
気候変動・SDGsアクションLabo	気候変動対策・SDGs推進に向けて、自ら行動できる実践者・担い手を育成することを目的とし、気候変動やSDGsをテーマとしたオンラインプログラムを実施する。	ワークショップ	R5年夏～R6年3月	別事業(さっぽろ気候変動タウンミーティング)	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
				として実施。	
環境教育・子どもワークショップ	子どもたちが地球環境を意識して生活する心を育み、自発的な行動につなげるきっかけとなることを目指し、体験やグループワークを通して学ぶワークショップを、オンライン上で実施した。 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/sdgs/workshop/actionlabo2022/index.html	ワークショップ	R6年1月20日	令和6年1月に2回開催し、児童会館に通う	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
		ワークショップスタッフ	R6年1月27日	小学生を対象に計93人が参加。	
				また、環境教育に興味のある高校生ら8名が、	
				ワークショップ運営スタッフとして参加。	
札幌市環境教育・環境学習基本方針推進委員会	「札幌市環境教育・環境学習基本方針」に基づき、施策の進捗状況や効果などを評価、検証するため実施する。 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/kankyo_kyoiku/committee/index.html	委員として参加	R5年7月19日	令和5年度は2回開催し、	環境局 環境都市推進部 環境政策課 011-211-2877
			R6年1月10日	学識経験者、公募委員を含め、 第1回は9名、第2回は13名が出席。	

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
さっぽろ生き物さがし 2023 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/chosa/05chosa.html(予定)	札幌の自然環境の状況を把握することを目的に、森林や草地、水辺などの環境の指標となる生き物を市民みんなで調べる一斉調査。参加者からの調査報告をもとに、さっぽろ生き物マップを作成する。	生き物調査の実施	R5年4月28日～9月30日	令和5年4月28日～9月30日に実施し、	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
				市民293チーム1750名が参加	
いきものつながりオンラインクイズラリー2023 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/network/05quiz_rally.html(予定)	札幌市内にある動物園や博物館など、動物や植物、自然に触れ合ったり、学んだりすることのできる施設のホームページをめぐりクロスワードパズルに挑戦する。	クイズラリー	R5年7月～8月	令和5年7月26日～8月20日に実施し、市民390名が参加。	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
夏の特別企画展 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/exhibition/05summer.html(予定)	生物多様性と気候変動をテーマに、市民が生物多様性保全に興味関心を持つ機会の創出や札幌市において気候変動がもたらす影響等に関する理解の促進を目的とし、夏休み期間に円山動物園内における展示とウェビナー等を組み合わせたイベントとして企画展を開催する。	パネル展示等	R5年7月28日～8月6日	令和5年7月28日～8月6日に、企画展、ウェビナー、参加型イベント(学習プログラム)を組み合わせて実施した。	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
生物多様性さっぽろビジョンの改定 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/exhibition/05summer.html(予定)	2021年11月に設置することとなった、「札幌市環境審議会生物多様性部会」における検討結果及び2023年3月に策定された生物多様性国家戦略を踏まえ、札幌市の生物多様性保全のための体系的、総合的な施策の方向性を示すとともに、その具体的な取組を盛り込み、2023年度に改定する。	パブリックコメント	R5年12月頃	令和5年12月26日(火)～令和6年1月31日	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
				(水)の間、パブリックコメントを募集し6人から	
				12件の意見を得た	
地域住民と協同した草刈り活動 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/exhibition/05summer.html(予定)	ヒグマによる人身事故を未然に防止するために、地域住民と協力して、ヒグマの侵入経路となりうる南区藤野地区の河畔林等の草刈り活動を行う。	草刈り	R5年5月28日	簾舞三区町内会主催で、簾舞地区(簾舞川周辺)の草刈りを実施	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
			R5年6月19日	東海大学札幌キャンパスの学生及び教員と、南沢地区(南沢スワン公園)の草刈りを実施	
			R5年7月12日	みなみの杜高等支援学校の生徒及び教員と、藻南公園周辺(豊平川周辺)の草刈りを実施	
			R5年7月21日	義務教育学校福移学園(旧福移小中学校)の生徒及び教員と、篠路町上篠路地区(伏籠川付近)の草刈りを実施	
			R5年7月22日	藻岩高校の生徒及び教員と、真駒内地区(真駒内川周辺)の草刈りを実施	
			R5年8月6日	石山地区まちづくり協議会まちおこし部会主催、浦幌ヒグマ調査会、札幌市共催	
			R5年8月11日	藤野々沢町内会主催で、藤野地区(野々沢川周辺)の草刈りを実施	
			R5年10月28日	学生ボランティアと東海大学敷地内の斜面で草刈りを実施	
ヒグマパネル展 https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/exhibition/05summer.html(予定)	市民のヒグマに関する正しい知識の習得を目的とし、ヒグマの生態やヒグマに出遭わないためにできること、札幌市のヒグマ対策などのパネルやヒグマの毛皮の展示、クイズラリー等を組み合わせたイベントとして、ヒグマパネル展を開催する。	パネル展示等	R5年6月17～18日	イオンモール札幌発寒にて実施(3,724人来場)	環境局 環境都市推進部 環境共生担当課 011-211-2879
札幌市円山動物園ビジョン2050第2次実施計画 https://www.city.sapporo.jp/zoo/	札幌市円山動物園の運営に関する基本方針「円山動物園基本方針ビジョン2050」に基づき、5年ごとに具体的な取組をまとめて計画を策定することとしている。この第1次実施計画が令和5年度に終了することだから、令和6年度から10年度を計画期間とする第2次実施計画策定に向け、パブリックコメントを行ったもの。	パブリックコメント	R6年3月18日～4月16日	3名から12件の意見が提出された	環境局 円山動物園 保全・教育推進課 011-621-1427
		キッズコメント	〃	1名から5件の意見が提出された	
円山動物園ボランティア https://www.city.sapporo.jp/zoo/	展示動物の解説等を通じて、入園者へのサービス向上と動物園の事業の一層の充実を図り、社会教育及び環境教育に市民自らが貢献することを目的とした。	市民スタッフ(動物のガイド)	随時	随時	環境局 円山動物園 保全・教育推進課 011-621-1427
		市民スタッフ(園内でのイベント実施)	随時	随時	

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
円山動物園の森 ボランティア	円山動物園の森のツアーガイド及び運営管理を行った。		R5年5月～10月	73回実施	環境局 円山動物園 保全・教育推進課 011-621-1427
	https://www.city.sapporo.jp/zoo/				
市民動物園会議	札幌市動物園条例に基づき動物園における生物多様性の保全に関する施策の推進に關し必要な事項について調査審議等を行う。 生物多様性の保全を目的とした市内の動物園に係る施策及び円山動物園の運営に關し調査審議等を行う。	委員として参加	3回開催	参加人数	環境局 円山動物園 保全・教育推進課 011-621-1427
		傍聴人として参加	1回目 R5年7月26日	1回目 7名/10名	
			2回目(書面) R5年12月11～15日	2回目 10名/10名	
			3回目 R6年1月19日	3回目 9名/10名	
	https://www.city.sapporo.jp/zoo/				
冬みち地域連携事業	除排雪を取り巻く状況を行政と地域が協力して解決するため、雪体験授業や出前講座等の実施により、除排雪事業や冬の暮らしのルール・マナーについての理解促進を図るほか、除雪ボランティアの取組支援により地域力を生かした雪対策を推進します。	小学生を対象とした雪体験授業	R5年11月～R6年3月	雪体験授業実施:小学校185校	建設局 土木部 雪対策室事業課 011-211-2662
		地域懇談会や出前講座等	随時	懇談会、出前講座、合同パトロール:16回	
		公園その他公共用地の地域の雪置き場としての活用	R5年12月～R6年3月	覚書締結公園:1,591公園	
		冬季歩行環境の改善(砂まき活動)	R5年12月～R6年3月	砂まき協力企業:1,525店舗・商店街	
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/forest/midorinoshinkai.html				
札幌市緑の審議会	札幌市の緑地の保全や緑化の推進に関して、その将来像、目標、施策などを定める計画を策定する。	審議会	R5年6月1日及び R5年9月19日	R5年6月1日は13名、R5年9月19日は12名の委員が参加し、審議会を開催	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/survey.html				
みどりに関する「市民アンケート」	みどりの現状評価やみどりづくり活動などについて、市民意識を把握し、各施策の見直し、充実化などを図るための基礎資料とするためにアンケート調査を行った。	アンケート	R5年11月15日～ 12月15日	市民3,000人を無作為抽出し、アンケートを送付。1080名(郵送868名、WEB212名)の市民より回答あり。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/survey.html				
都心のみどりづくり方針	第4次札幌市みどりの基本計画に基づき、札幌都心のまちづくりの方向性や動向を踏まえつつ、緑化を推進することを目的としている。 方針の策定にあたっては、パブリックコメントを行う。	パブリックコメント	R5年6月22日～ 7月21日	市役所本庁舎での資料配布やホームページなどを介して広く意見を募集し、5人14件のご意見をいただいた。	建設局みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html				
新規公園整備および既設公園再整備	市民ニーズを公園整備に反映させるため、基本設計や実施設計を行う際、周辺町内会の住民を対象に意見交換会やアンケートを実施する。	意見交換会	随時	45公園について、意見交換会、アンケートまたはその両方を実施。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 211-2525
		アンケート	随時	意見交換会:計56回実施、計488人参加 アンケート:計34回実施、計4,097人回答	
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html				
全国都市緑化フェア自治体出展花壇デザイン制作に係るワークショップ	令和6年度に川崎市で開催される全国都市緑化川崎フェアに自治体花壇を出展するにあたり、テーマ及びデザインを検討するため、ワークショップを開催する。	ワークショップ	R5年12月～ R6年2月	市内大学生6名が参加、全3回	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
	https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/fair/index.html				
さっぽろタウンガーデナーによる各種事業協力	花と緑のまちづくりに携わるさっぽろタウンガーデナーから参加者を募り、市民協働による緑化の取組みを実施する。 ・本庁舎前おもてなし花壇のコンテナデザイン、植栽、維持管理 ・大通界隈フラワーコンテナの植栽、維持管理	本庁舎前おもてなし花壇 ボランティア参加	R5年6月～R5年10月	ボランティア団体5団体35名が参加	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
		大通界隈フラワーコンテナ ボランティア参加	R5年6月～R5年10月	市民ボランティア9名が参加	
	本庁舎前おもてなし花壇: 大通界隈フラワーコンテナ:				

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
歩道美化事業	地域住民に花苗を提供し、街路樹ます等での花壇づくりを実施することで道路景観の向上を図る。また、歩道美化運動のさらなる高揚を図るため、ます花壇の優良製作者表彰を実施する。 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/chiki/hodoubika/index.html	街路樹ます等での花壇づくり及びメンテナンス	R5年5月～R5年9月	1,020団体が参加し、378,095株の花苗を配布	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
マイタウン・マイフラワー プラン	幼稚園や小学校、町内会などが街路樹ます等に植える花苗を自ら種から育てる取組に対し、種や資材による支援を行うことで、緑化意識の醸成と自主活動の促進を図る。一部、小学校で育てたフラワーべットを近隣企業に預けて管理してもらう取組も実施。 https://www.city.sapporo.jp/ryokuka/midori/machi/hanamidori/chiki/mytown/2019/index.html	花苗づくり及びメンテナンス	R5年4月～R5年9月	市内の幼稚園6校、小学校67校、町内会等9団体が実施	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
		近隣企業によるフラワーべットの維持管理	R5年5月～R5年9月	企業11社がフラワーべットの維持管理を実施	
手稲稲積公園の再整備 に向けた市民アンケート	老朽化が進む手稲稲積公園について、施設改修や再整備に向けた市民ニーズ等の分析を行うため、利用者を対象としたアンケートを行う。	アンケート	R5年7月～9月	公園利用者412名、プール利用者465名から回答が得られた。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
川下公園リラックスプラザ 施設改修等に向けた アンケート	川下公園(リラックスプラザ)の利用者を対象に、利用頻度やプール・浴室の利用ニーズなどを把握するための調査を実施。	アンケート	R5年7月～9月	リラックスプラザ利用者407名から回答が得られた。	建設局 みどりの推進部 みどりの推進課 011-211-2533
さっぽろふるさとの森づくり 協定に基づく活動	みどり豊かな潤いのあるまちづくりを推進する一環として、市民や企業の方々との協働による、愛着を感じる森づくりを進めている。森づくりに対するさらなる意識向上を目指し、過去の植樹祭開催地において、企業主体の育樹活動を実施している。	育樹作業	R5年5月～R5年10月	7企業・団体が活動を実施した。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
札幌水源の森づくり事業	林野庁北海道森林管理局と共に、市民参加のもとバイオブロック苗木(カミネッコン)をつくり、後日、札幌市民の水源である定山渓国有林へ植樹をするイベント。	バイオブロック作成、植樹	R5年8月～R5年9月	多数の市民参加を得て200本の苗木が作成され、定山渓国有林へ植樹された。	建設局 みどりの推進部 みどりの管理課 011-211-2522
出前授業	次世代の担い手となる子どもたちに、下水道について関心を持つもらうことを目的として小学校への出前授業を実施する。	アンケート	R5年5月25日～7月18日	市内の小学校5校で実施し、計313人の児童が参加した。	下水道河川局 経営管理部 経営企画課 011-818-3452
札幌市河川環境推進会議	よりよい河川環境を保全・創出するため、平成20年度に札幌市の川づくりの方向性を示す、札幌市河川環境指針を策定した。本指針が適切に推進されているかを検証するため、「札幌市河川環境推進会議」を開催している。また、会議の開催に先立ち、現地視察会を開催する。 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/kankyouhishin/suisinkaigai.html	現地視察会	R5年11月9日	2河川の視察(7名)	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		会議	R6年1月29日	会議形式で実施(7名)	
暮らしと自然を豊かにする 河川環境整備事業	小学生児童と共に、盤渓川にて現地活動を行い、河川環境についての話し合いを行う。	出前講座	R5年6月29日	現地活動に向けた事前講義の実施(20名)	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414
		現地活動	R5年7月3日	盤渓小学校4年生児童と共に活動(20名)	
		ワークショップ	R5年7月10日	現地活動に基づくワークショップの実施(20名)	
		現地活動	R5年7月19日	盤渓小学校4年生児童と共に活動(20名)	
総合治水推進週間 現地視察会	伏籠川流域(札幌市北区、東区、石狩市)の小学校高学年とその親を対象とし、伏籠川流域の総合治水関連施設の見学を行い、総合治水に対する理解を深めてもらう。 https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/kasen/sogochisui/sogochisui.html	現地視察会	R5年6月10日	総合治水関連施設の見学を実施(38名)	下水道河川局 事業推進部 河川事業課 011-818-3414

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
木造住宅耐震診断員派遣事業 木造住宅耐震改修工事等補助事業	旧耐震（昭和56年5月31日以前に建築されたもの）の木造住宅を対象に、耐震診断員を派遣する事業を実施する。また、耐震診断の結果、耐震性が不十分と診断された木造住宅の耐震設計・耐震改修工事・除却工事の支援を行う。合わせて、耐震改修工事に関するセミナー等の普及啓発を実施する。	セミナー	R5年8月30日	31名参加	都市局 建築指導部 建築安全推進課 011-211-2867
https://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/taishin/mokuzou.html					
札幌市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改定	建築基準法において、省エネ改修等により建蔽率制限を超えることが構造上やむを得ない建築物に対する特例許可等が定められたことを踏まえ、同様の特例許可等を地区計画条例に規定するもの。	パブリックコメント	R5年10月～11月	意見の提出あり(2件)	都市局建築指導部 管理課 011-211-2859
https://www.city.sapporo.jp/toshi/k-shido/jourei_public-comment.html					
札幌圏都市計画事業 篠路駅東口土地区画整理事業	JR札沼線の鉄道高架事業や道路整備事業と一体的に駅前広場や篠路駅東通、区画道路、公園等を整備する。土地区画整理法により事業ごとに土地区画整理審議会を設置することが定められており、土地区画整理上特別の扱いをする宅地や仮換地指定について審議する。	審議会	R6年2月6日	審議会委員9名が出席し、仮換地指定案についてご審議いただいた。	都市局 市街地整備部 区画整理事業担当課 011-211-2657
https://www.city.sapporo.jp/toshi/kukaku/index.html					
札幌市交通事業経営計画〔令和元～10年度(2019～2028年度)〕令和6年(2024年)3月改定版	路面電車・地下鉄事業を計画的に運営していくため、令和元(2019)年度に「札幌市交通事業経営計画〔令和元～10年度(2019～2028年度)〕」を策定したが、社会情勢や経営環境の変化に合わせて、当該計画を改定した。	審議会	R5年6月29日(1回目) R5年10月24日(2回目) R6年1月23日(3回目)	札幌市営企業調査審議会交通部会において、計画改定の報告を行った。	交通局 事業管理部 経営計画課 896-2716
(仮称)第2次札幌水道ビジョン	札幌市の水道事業の中長期計画である「札幌水道ビジョン」が令和6年度に最終年度を迎えることから、令和6年度末までに、次期計画である「(仮称)第2次札幌水道ビジョン」を策定する。	アンケート	R5年9月	無作為抽出した市内の水道契約者3,000名にアンケートを送付し、289名が回答。	水道局 総務部 企画課 011-211-7014
避難所運営体制づくりに取り組む地域への支援	災害時に円滑な避難所運営を可能とするため、地域住民や企業、基幹避難所である小・中学校等の協議により作成した避難所運営マニュアルに基づき、地域住民主体による運営訓練などの自主的な取組を引き続き支援いたしました。	訓練、検討会	随時	14の地区において、地域主催の避難所運営訓練への支援や、防災に関する検討会を行った。	中央区 市民部 総務企画課 011-205-3205
すすきの地区における児童虐待予防に向けた見守り・支援ネットワーク事業	すすきのを含めた周辺地域の主任児童委員等を対象に児童虐待に関する研修会を開催する。	研修会	R5年11月8日	主任児童委員を中心に19名が参加。	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352
地域団体・学校・企業・関係団体と連携した健康づくり支援事業	食育・健康づくりのアイデア集を作成する。そのためのアイデアを区内学校等、ワークショップなどでアイデアを募る。	アイデア募集	R5年9～10月	7団体から210のアイデアを収集し、31のアイデアに厳選し作成。	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局課 電話番号
食をキーワードとした地域活性化事業 https://www.city.sapporo.jp/chuo/kenko/recipe/saikounohitohachi.html	区民からレシピを募集し、それを区民に還元して食育の普及啓発をはかる。	アイデア募集	R5年9月～12月	区民よりレシピの応募が20あった。レシピ集を作成、また、ホームページに掲載。	中央区 保健福祉部 健康・子ども課 011-205-3352
まち巡り魅力体感事業 (アクションプラン2023計画事業) https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/keywordrally/event2022.html	中央区の地域資源に興味や愛着を抱き、まちづくり活動に参加したいという機運の一層の情勢を図るために、区内のスポット(地域資源)を巡りながら、地域の魅力を体感する周遊企画「まち『推し』ラリー2023」を実施した。	アンケート	R5年7月28日～R6年2月25日	区内5施設を巡るキーワードラリーを開催し、176名が参加。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
		イベント参加			
中央区道路環境美化活動 https://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/machizukuri/adaputo2.html	区と市民団体が美化活動の内容について覚書を交わし、企業や町内会などの団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行った。	事業協力	R5年4月～R6年3月	地域団体63団体が道路清掃等を実施。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
まちの魅力再発見事業 (市民との協働による「まちのモト」WEBサイト制作) https://machinomoto.jp/	NPO法人札幌オオドオリ大学及びNPO法人ボロクルと協働で立ち上げたWEBサイト「まちのモト マップ」を媒体として、市民レポーターが自らまちを歩いて取材した情報のほか、地元民にも意外と知らない地域の魅力をデジタルマップを使って発信した。	事業協力	R5年4月～R6年3月	延べ2名の市民レポーターが区内のスポットの紹介記事(5件)を作成し、地域の魅力を発信した。	中央区 市民部 地域振興課 011-205-3221
区民広報参加事業 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/tetsuzuki/sport_bunka/kitaku_adopt.html	区内の小学校に通学している児童から公募した広報記者が、広聴係職員のサポートを受けながら、広報誌の企画立案から取材、編集作業までを行い、広報さっぽろを制作する。	広報さっぽろ北区版の取材・制作等体験	R5年7月～R5年11月	小学生4人が参加し、広報さっぽろ北区民のページ2023年12月号を作成した。	北区市民部 総務企画課 広聴係 011-757-2503
北区アダプト・プログラム支援事業 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/p-fes/2023/event_cal.html	北区内の道路などの清掃活動を希望する企業や団体を対象に、北区と各団体が覚書を交わし、協働による環境美化活動を推進します。	事業協力	R5年4月～R6年3月	新たに1団体と覚書を締結、清掃活動等により、地域の環境美化に貢献した。	北区市民部 地域振興課 011-757-2407
ぼっせいフェスティバル2023 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/p-fes/2023/event_cal.html	区民が交流するふれあいの場を創出し、多様な団体の参加を促し、団体の活動を発信する機会を設けるとともに、世代や地域を超えた幅広い交流を促すことを目的とした区民まつりを秋に実施しています。	ボランティアスタッフ	R5年9月16日	ステージイベントやワークショップにおける演者や運営スタッフとして、多数のボランティアが参加した。	北区市民部 地域振興課 011-757-2407
北区健康づくり協議会 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/p-fes/2023/event_cal.html	区民が主体的な健康づくりの活動を実現するため、地域・関係機関・企業・行政等と連携し、普及啓発や情報交換を行つ。	情報交換	R5年5月	定例会を開催し、各地区・団体との情報交換を行つた。	北区保健福祉部 健康・子ども課 011-757-1181
ひがしくハッピー・タッピーコンサート出演候補者選考委員会 https://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/p-fes/2023/event_cal.html	「ひがしくハッピー・タッピーコンサート」の出演者を区内の音楽関係者、文化団体、学識経験者等により構成された選考委員会により選考する。	出演候補者選考委員会	R5年4月	出演候補者選考委員会を1回実施	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
東区まち美化プログラム https://www.city.sapporo.jp/higashi/machibika/index.html	区と市民団体が美化活動の内容について覚書を交わし、これに基づいて市民団体は清掃等の活動を、区は清掃用具の支給等により活動の支援を行う。	事業協力	R5年4月～R6年3月	地域団体30団体が道路清掃等を実施。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
タッピーフレンズ事業	地域貢献活動(東区の活性化及び発展に資する活動)を行う意志を有する企業・教育機関・その他団体を東区の特別な仲間「タッピーフレンズ」と位置付け、活動内容の広報や企業等及び区民相互の連携促進等を通じて地域貢献活動の普及拡大及び東区の活性化を図る。	事業協力	R5年4月～R6年3月	都度の情報共有により区との連携等の希望を随時募集し、新規事業へ延べ8団体の連携・協力を得た。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
		交流会	R6年1月	タッピーフレンズ交流会を開催(24団体・37名が参加)	
https://www.city.sapporo.jp/higashi/friends/index.html					
東区地域連携魅力創出・発信事業	区が主導して区内の企業・学校等の連携を促し、東区ならではの魅力資源(特産品・サービス等)の開発援助によりブランド化の環境を整えることで、区民のシビックプライドを醸成し、地域交流の促進、区の魅力強化及び地域全体の活性化を図る。	事業協力	R5年12月～R6年2月	教育機関との連携により、学生がタッピーフレンズに登録する団体21社に対し、地域貢献活動の状況や各社が考える東区の課題と魅力を調査した。	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
		アンケート調査	R5年11月	東区HPのアンケートフォームを活用し、区民等に対して知る人ぞ知る東区の魅力を募集した。 回答:158件(うち区民114件、区外44件)	
東区スポーツSDG事業	スポーツを通じた持続可能でより良い世界を目指すSDGsの取組として、タッピーフレンズと連携し、未来を担う子ども・若者たちを始めとする幅広い世代の区民がスポーツに触れる機会を創出することで、スポーツへの興味や心身の健康に関する意識の向上を促す。	アンケート調査	R5年12月	東区HPのアンケートフォームを活用し、区民等に対して運動習慣や健康スポーツに関する既存事業の認知度等を調査した。 回答:637件(うち運動習慣のある人290件、運動習慣の無い人347件)	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
		事業協力	R5年6月～R5年10月	タッピーフレンズに登録している団体のうち、延べ7団体の連携・協力を得て2つのスポーツイベントを実施した。 (イベント参加者:計114名)	
コミュニティーマーケット in 東区(カム)	市民活動団体が相互交流を図りながら日頃の活動内容を発信することにより、市民活動の促進を図ることを目的として、ブース出展・ステージ発表・ワークショップ等を行うイベントを年1回開催する。	実行委員会	R5年4月～R6年3月	計6回の会議を開催した(最終的な委員数:9名)	東区 市民部 地域振興課 011-741-2429
		イベント参加・運営	R5年10月	7団体が出演した(イベント参加者:延べ86人)	
https://www.city.sapporo.jp/higashi/shimindantai/come.html					
白石区複合庁舎にぎわい協働プロジェクト事業	白石区複合庁舎のまちづくりイベント広場を活用して、区民や関係団体との協働により、賑わいを創出するイベントを開催とともに、まちづくり団体のネットワークづくりを支援する。	利活用協議会	R5年8月30日、12月25日	まちづくり広場の活用に関し検討を実施	白石区 市民部 地域振興課 011-861-2422
		市民ボランティア	R6年3月17日	ボランティア登録者5名がスタッフとして行事に参加	
https://eventhiroba.com/					
厚別区健康づくり懇話会	区民の生涯を通じた健康の実現を目指し、区民一人ひとりの主体的な健康づくり活動を推し進めるため、地域組織・自主活動グループ等の連携を強化し、「健康あつべつ宣言」に基づいた健康づくりの取り組みを推進することを目的として、関係機関・関係団体と健康づくり事業の普及啓発に係る協議及び情報交換を行う。	運営委員会	R5年6月	20名が参加。令和5年度の健康づくり事業計画を説明し、意見交換を実施した。	厚別区 保健福祉部 健康・子ども課 011-895-1881
		総会	R6年3月	11名が参加。令和5年度の健康づくり事業報告及び令和6年度の健康づくり事業について意見交換を実施した。	
あつべつ健康・福祉フェスタ実行委員会	健康づくりの実践及び疾病予防の大切さを普及啓発するための健康イベントである「あつべつ健康・福祉フェスタ」の企画・運営のため、関係団体・ボランティア及び行政が情報交換を行い、相互の連携を深めることにより、地域における保健福祉のネットワーク化を図り、効果的に保健福祉活動が実施できる環境整備を目指す。	実行委員会	R5年6月	20名が参加。令和5年度の健康・福祉フェスタ開催方針について意見交換を実施した。	厚別区 保健福祉部 健康・子ども課 011-895-1881
		実行委員会	R5年8月	14名が参加。健康・福祉フェスタの開催に係る役割分担、具体作業について意見交換を実施し、本番に向け、情報共有を図った。	
		実行委員会	R5年10月	11名が参加。健康・福祉フェスタの実施結果を踏まえた意見交換を行い、来年度以降の課題を整理した。	
豊平区アダプト制度	本来、行政が維持管理すべき豊平区内の道路等の公共物を対象に豊平区との役割分担に基づき、市民が主体のかつ自主的に環境美化に取り組んだ。	事業協力	通年	参加者:豊平区内の町内会及び企業(全11団体)	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
				内容:道路清掃や花壇整備、冬期間の砂撒き等	
https://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/adopt.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
とよひらまちづくりパートナー制度	まちづくり活動への参加意欲を持った企業と、町内会などの地域団体と一緒に地域活動に取り組むことで、新たなまちづくり活動の担い手を発掘するとともに、地域における「顔が見える関係」づくりを進めた。 https://www.city.sapporo.jp/toyohira/machi/partner/index.html	事業協力	通年	参加者:とよひらまちづくりパートナー登録団体(60団体)、区内町内会等	豊平区 市民部 地域振興課 011-822-2427
				内容:交通安全街頭啓発、地域行事の運営協力等	
とよひら"風土"ネット会議	区民の食育の普及啓発及び情報交換を関係機関と連携して実施した。 https://www.city.sapporo.jp/toyohira/health_center/health_care/foodcollection/home.html	会議	R5年8月29日	9名が委員として参加した。	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
げんき雪んこまつり	地域と子育て家庭とのつながりを深めるため、中の島地区の子育て支援関係機関、団体が実行委員会を設置し開催する。乳幼児(親子)・小学生が、地域住民やボランティアとともに冬の遊びを体験し、事業を通じて地域の様々な世代間の交流を図った。	準備会議	R5年10月3日	R6年1月10日に実施。当日は大人37名、	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2474
		実行委員会	R5年12月5日	乳幼児74名、小学生59名が参加。地域支援者26名、学生ボランティア42名がスタッフ	
		実施当日スタッフ参加	R6年1月10日		
		実行委員会	R6年2月14日	として参加。	
西岡福住健康セミナー	西岡・福住地区の住民を対象とした健康づくりイベントであり、西岡・福住地区の女性部が主体となり健康測定体験等を実施。区は関係機関との連絡調整や機器の貸出等の支援を行った。	事業共催	R5年9月27日	参加:258名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:測定体験コーナー、健美操など	
健康フェア東月寒	東月寒町連、福祉のまち推進センター等が主体となり実施している健康づくりイベントであり健康測定体験等を実施。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行った。	事業共催	R5年10月7日	参加:190名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:測定体験コーナーや、保健師による講話等	
健康フェアとよひら	豊平地区町連、福祉のまち推進センター等が主体となり実施している健康づくりイベントであり健康測定体験等を実施。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行う予定であったが、令和2年度以降は新型コロナウィルス感染拡大のため未実施。	事業共催	R5年秋頃	事業中止	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
みそののワッ・和・輪のつどい	美園地区福祉のまち推進センターが主体となり、健康測定体験や食育、災害救護品の展示、子どもの遊びコーナーなど世代を越えて実施している地域交流イベント。区は関係機関との連絡調整や健康測定機器の貸出等の支援を行う予定であったが、令和2年度以降は新型コロナウィルス感染拡大のため未実施。	事業共催	R5年10月頃	事業中止	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
元気ハツラツ広場	美園地区福祉のまち推進センターが主体となり実施している介護予防イベント。モルック体験や脳年齢・認知症VR体験などを実施。	事業共催	R5年12月5日	内容:モルック体験や、VR体験など	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
中の島健康セミナー	中の島地区町連、福祉のまち推進センターが主体となり医師等による講演会などを実施。区は関係機関との連絡調整等の支援を行う予定であったが、コロナとインフルエンザ流行のため中止となつた。	事業共催	未定	事業中止	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ			
南平岸健康セミナー	南平岸地区町連、福祉のまち推進センターが主体となり医師等による講演会などを実施。区は関係機関との連絡調整等の支援を行った。	事業共催	R5年11月10日	参加:46名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
		市民スタッフ		内容:医師の講話や測定体験コーナー	

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
とよひらアップルウォーキングin月寒公園	ウォーキングの普及啓発と健康づくりを目的として、豊平区民を対象とし、参加型ウォーキングイベントを実施。	イベント参加	R5年9月24日	参加:39名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
				内容:ルネサンスのトレーナーが講師として参加	
つきさつぶ健康フェア	認知症をテーマに、医師による講話、測定コーナー、お薬相談コーナー、食関連コーナー、介護予防コーナー、簡易版認知症検査、健康づくりパネルコーナー等を実施。	イベント参加	R5年9月19日	参加者:159名	豊平区 保健福祉部 健康・子ども課 011-822-2472
				内容:認知症をテーマに、医師による講話等	
清田ふれあい区民まつり	他世代間の交流を通じて、清田区民が地域を良くしていくとする意欲と郷土愛醸成の一助とすることを目的として、地域の各種団体と清田区で実行委員会を設立し、清田区市民交流広場でイベント・アトラクション等を実施する。	実行委員会	R5年5月～11月	5月19日22名、6月27日20名、11月21日21名の市民が参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		企画・財務部会幹事会	R5年3月～10月	3月24日4名、4月27日4名、 6月15日4名、10月19日4名の市民が参加	
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kumin-matsuri.html					
きよたマルシェ	区役所周辺の賑わいづくり及び清田区の魅力を発信する取組として、地元農家による農産品の直売イベントを実施する。	事業協力	R5年4月～R6年3月	地元の7農家が参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/marufes/top.html					
Fan×Fun Sports in きよた	子どもたちを中心とした清田区民にスポーツを楽しむ機会と、スポーツを好きになるきっかけを提供することを目的に、清田区体育館を会場に各種スポーツ体験を実施した	事業共催	R6年2月	清田区のスポーツ団体など16団体が競技運営を実施	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/sports/fun_fan_sports.html					
ホタル観賞事業	区民の環境保全意識の向上等を目的として、NPO法人札幌清田ホタルの会の協力のもと、区役所裏のホタル池にてホタル観賞イベントを開催する。	事業協力	R5年7月14日～16日	イベント当日、準備、場内案内や観察会等	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
		市民まちづくり活動団体への事業委託		に携わっていただいた	
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/hotaru/hotaru.html					
清田ものづくりネットワーク	「ものづくり」に関わる清田区の地元企業・事業者が集まる場を設定する。	意見交換会	未定	未実施により、事業廃止	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
清田区アダプト・プログラム	地域住民や企業などが実施する区内の歩道スペースにおける環境美化活動について、区が清掃用具の提供やボランティア保険への加入などの支援を行う。	事業協力	年間	20団体が参加	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/adopt.html					
旧国道36号線関連事業	地域の魅力である旧国道36号線沿いあしりべつ桜並木通りの活用促進及び魅力アップを目的として、花壇整備、清掃活動等を実施する。	事業協力	R5年6月～9月		清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
			R5年6月19日	旧国道36号「あしりべつ桜並木通り」で花植え9団体42名が参加	
			R5年9月8日	旧道の日 景観アップ活動9団体36名と清田小児童が参加	
きよたウインターフェスティバル	地域交流拠点清田の中心である区役所市民交流広場において冬のイベントを開催することにより、賑わいを創出し、市民交流広場の認知度向上や冬季間ににおける交流人口増を目指す。	事業協力・市民スタッフ	R6年1月27日～R6年1月28日	イベント当日、ブース運営等に携わっていただいた	清田区 市民部 地域振興課 011-889-2024
https://www.city.sapporo.jp/kiyota/chiiki-shinko/kiyotawinterfes.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
南区サポート制度	若者をはじめとした市民がより気軽に南区のまちづくり活動に参加できるサポート制度を運用。サポートーは各種イベントの運営補助、フライヤーやアーティスト取材記事の作成等を実施。 https://sapporo-minami-artfes.jp/	市民スタッフ	R5年6月～R6年3月	登録25名、参加延べ65名	南区 市民部 地域振興課 011-582-4723
		市民まちづくり活動団体への事業委託	R5年6月～R6年3月	サポートー活動支援業務をNPO法人に委託	
西区防災訓練	行政、防災関係機関及び地域住民が連携し、防災力の向上を図るために、避難所開設訓練等を行った。	訓練参加	R5年8月17日	八軒地区及び八軒中央地区の2校で実施し、	西区 市民部 総務企画課 011-641-6921
			R5年9月9日	計81名が参加した。	
西区防災実技研修	町内会が行う自主防災活動を推進し、地域防災力の強化を図るために、防災資機材の取扱方法や応急手当などを学ぶ研修を行った。	研修参加	R5年11月18日	農試公園ツインキャップで実施し、112名が	西区 市民部 総務企画課 011-641-6921
				参加した。	
エコまち西区推進事業	住民による環境活動が定着・継続・発展するまち(通称「エコまち」)を実現するため、区民協議会である「西区環境まちづくり協議会」の活動を支援し、環境活動によるまちづくりを推進した。 https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/kankyo-kyogikai/top.html	会議	R5年12月、R6年2月	R5年12月は8名、R6年2月は18名が委員・	西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
		各種イベントへの実施・協力	R5年6月～R6年2月	事務局として参加し、計2回会議を開催。	
				イベントを計41回実施し、3,988名が参加。	
西区アダプト・プログラム	地域住民や企業などの団体が、道路や公園などを自主的に清掃活動し、それに対し行政が清掃道具の提供、傷害保険の加入等さまざまな支援を行い、地域の活動をサポートした。 https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/adopt/adopt_pg.html	事業協力	通年	地域団体58団体が道路清掃等を実施。	西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
西区スポGOMI大会	ごみ拾いにスポーツの競技性を加えた、楽しみながら西区のまちを美しくする活動。エリア内を巡回して落ちているごみを拾い、ごみの種類や重さによるポイントで順位を競い合った。 https://www.city.sapporo.jp/nishi/machizukuri/supogomi/supogomitop.html	事業協力	R5年6月17日	63人が参加	西区 市民部 地域振興課 011-641-6926
広報さっぽろ手稲区版 令和5年5月号～令和6年3月号	手稲区在住または手稲区に通学・通勤している方から「ていね川柳」を募集。手稲区が毎月1作品を選び、広報さっぽろ手稲区版(お知らせページの端の部分)で紹介。	アンケート	R5年4月～R6年1月	令和5年5月号～令和6年3月号に計11作品を掲載	手稲区市民部総務企画課 011-681-2432
広報さっぽろ手稲区版 令和5年10月号	手稲区在住または手稲区に通学している18歳以上の学生が「手稲区広報アドバイザー」となり、区役所と一緒に広報さっぽろ手稲区版の特集記事を企画・制作。	意見交換会	R5年6月～R5年10月	特集テーマ変更のため中止	手稲区市民部総務企画課 011-681-2432
広報さっぽろ手稲区版 令和5年12月号	令和6年度の広報さっぽろ手稲区版で特集してほしいテーマについて、読者からの意見を募集。	アンケート	R5年12月～R6年1月	2名から2件の意見が寄せられた	手稲区市民部総務企画課 011-681-2432
広報さっぽろ手稲区版 令和5年9月号	手稲区在住の方から、手稲区の風景と「ていね」のイラストを募集。手稲区が選んだ作品を、不定期に広報さっぽろ手稲区版の表紙に掲載。	アンケート	R5年9月～	令和5年12月号、令和6年1月号、3月号に計3作品を掲載	手稲区市民部総務企画課 011-681-2432

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
手稲区区民協議会「でいねっていいね！区民の集い」	区内の住民組織をはじめとした区内54団体の代表者により構成し、「手稲区民がまちづくりと共に考え、行動することを通じて、区民が主役となり、愛着や誇りを共有できる」「ふるさと手稲づくりを推進する」ことを目的に、平成17年度設立。「安全・安心なまちづくり」、「区の魅力づくり」をテーマとし、活動している。	協議会	R5年6月28日	構成団体のうち、35団体(26人)の代表者が出席。	手稲区 市民部 地域振興課 011-681-2445
		講演会への参加	R6年3月6日	構成団体のうち、40団体(36人)の代表者が出席。	
http://www.city.sapporo.jp/teine/machi/tudoit/tudoitop.html					
(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画	今後の札幌市の教育の目標や方向性を明らかにするとともに、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことを目指し、令和5年度に「(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画」を策定した。	外部検討会議(懇話会)	R5年6月7日～R5年9月1日	出席者14名 下記内容について意見をいただくとともに協議を実施 ①(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の概要、教育ビジョンについて ②教育アクションプラン、成果指標について ③(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画(案)概要版について	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3825
		パブリックコメント、キッズコメント	R5年12月25日～R6年1月25日	札幌市教育委員会、各区役所総務企画課、市政刊行物コーナー、各まちづくりセンター、札幌市生涯学習センター、市民の声を聞く課、市立中央図書館・地区図書館、園・学校、HPに資料を配布し意見を募集。パブリックコメントは6名から24件、キッズコメントは805名から1,027件の回答あり。	
		子ども教育委員会会議	R5年8月9日	企画・運営7名、出席者15名 出席者を「1日子ども教育委員」に任命し、札幌市教育ビジョンについて討議を実施	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/keikaku/shinko_keikaku2.html					
児童生徒との意見交換の実施	教育長及び教育委員による授業視察や児童生徒との意見交換を実施した。	意見交換会	R5年10月5日、R5年10月12日	教育長及び教育委員で実施	教育委員会 生涯学習部 総務課 011-211-3825
地域学校協働活動推進事業	子どもたちを対象に、地域の力を生かした多様な学びや体験機会を提供するとともに、活動を通じて地域と学校の持続可能な連携・協働の体制づくりを支援するための事業。社会教育委員会議(学校教育関係者、社会教育関係者、家庭教育関係者及び学識経験者から構成)において、事業の実施方針の検討、事業の検証・評価等を行った。	附属機関 (社会教育委員会議)	R5年8月22日	出席者10名 地域学校協働活動推進事業について事業概要及び令和5年度実施方針について説明	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3872
		附属機関 (社会教育委員会議)	R6年3月5日	出席者9名 地域学校協働活動推進事業について令和5年度実施状況及び令和6年度実施方針についての評価・検証を実施	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/saturday/index.html					
社会教育委員会議	社会教育法第15条の規定に基づき教育委員会が委嘱した社会教育委員による会議。社会教育行政に広く各方面の良識と経験を反映させることを目的に会議を開催し、協議内容を教育委員会へ報告した。	附属機関 (社会教育委員会議)	R5年8月22日	出席者10名 下記内容について意見をいただくとともに協議を実施 ①第3次札幌市生涯学習推進構想について ②地域学校協働活動推進事業について ③今期の社会教育委員会議の進め方について ④今年度の社会教育委員会議の協議テーマについて	教育委員会 生涯学習部 生涯学習推進課 011-211-3872
		附属機関 (社会教育委員会議)	R5年11月21日	出席者10名 下記内容について意見をいただくとともに協議を実施 ①野外教育総合推進事業について ②子どもの体験活動の推進について	
		附属機関 (社会教育委員会議)	R6年1月17日	出席者8名 下記内容について意見をいただくとともに協議を実施 ①第3次札幌市生涯学習推進構想の令和4年度実施状況について ②子どもの体験活動の推進について	
		附属機関 (社会教育委員会議)	R6年3月5日	出席者9名 下記内容について意見をいただくとともに協議を実施 ①札幌市教育費予算について ②地域学校協働活動推進事業の令和5年度実施状況及び令和6年度実施方針について ③子どもの体験活動の推進について	
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/zakushu/suishin/iin.html					

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
図書館等利用者アンケート	各図書施設において、図書館サービスに関する満足度調査を実施した。 https://www.city.sapporo.jp/toshokan/guide/liv/top.html	アンケート	R5年10月1日～R5年10月31日	中央図書館、地区図書館9館、えほん図書館、図書・情報館で実施。2,380人にアンケートを配布し、2,177人から回答(回答率91.5%)。	教育委員会 中央図書館運営企画課 011-512-7330
		アンケート	R5年9月～R6年2月	区民センター及び地区センター図書室等25施設で実施。1,250人にアンケートを配布し、865人から回答(回答率69.2%)。	
学校規模適正化推進事業	「札幌市立小中学校の学校規模の適正化に関する基本方針」に基づく取組地域において、保護者や地域の方々、学校関係者などから構成される「学校配置検討委員会」等を開催するなどし、学校規模の適正化に向けた取組を進めた。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/tekisei1.html	検討委員会	R5年6月～R6年3月	東区、豊平区、南区の6地区で各4回開催	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校配置マネジメント担当 011-211-3836
学校新改築事業	令和5年度に新改築基本設計を実施する学校について、学校関係者、保護者、地域住民等の代表及び行政による協議会、住民説明会を開催するなどし、施設づくりに対する意見を聴取した。	住民説明会	R5年6月	R5年6月に実施	教育委員会 生涯学習部 学校施設課 学校配置マネジメント担当 011-211-3836
		協議会	R5年7月～8月頃	R6年2月に1回開催	
		住民説明会	R5年12月頃	R6年3月に1回開催	
澄川図書館の新南区複合庁舎への移転・複合化	南区における行政機能・公共サービス機能を集積・複合化し、真駒内駅周辺に再配置を行う取組の一つとして、澄川図書館を新複合庁舎へ移転することを予定している。複合化の背景や複合化後に図書館が目指す姿などについて説明し、意見を伺った。 https://www.city.sapporo.jp/toshokan/eyoji/sumikawa/202402sumikawa_juminsetsumei.html	住民説明会	R6年2月14日 R6年2月16日 R6年2月17日	3回実施し、計52名の来場。	教育委員会 中央図書館運営企画課 011-512-7330
		意見交換会(オープンハウス)	R6年2月29日 R6年3月2日	2回実施し、計43名の来場。	
「(仮称)こども本の森」基本方針策定に係るグループインタビュー実施	開館準備中の子ども向け図書施設「(仮称)こども本の森」の基本方針策定にあたり、コンセプトの検討のため、想定利用者である小中高生や一般の方向けにグループインタビューを実施した。	ワークショップ	R6年2月18日	参加者(小学生4名、中学生4名、高校生5名一般6名、計19名)に、ブックディレクターによる本を用いたグループインタビューを実施。聴取した意見は令和6年度に策定する基本方針に掲載・反映する予定。	教育委員会 中央図書館調整担当課 011-512-7330
部活動地域移行及び地域スポーツ・文化芸術活動の機会確保に向けた検討委員会	札幌市における部活動の地域移行及び持続可能で多様なスポーツ・文化芸術活動の機会確保に向け、外部有識者から意見を聴取した。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/sidou/jidouseito/bukatsu/bukatudouhousinn.html	外部検討会議(懇話会)	R5年8月、R6年2月	16名の委員のうち、8名の地域スポーツ・文化芸術団体関係者、2名のPTA代表が参加し、計2回の会議を開催。	教育委員会 学校教育部 学びのプロジェクト担当課 011-211-3851
コミュニティ・スクール推進事業	本市でのコミュニティ・スクール導入に向け、地域、保護者、学校関係者、高校生らで構成される「札幌らしいコミュニティ・スクールの在り方検討委員会」を設置。R4～5にかけて計5回開催し、「札幌らしいコミュニティ・スクールの在り方」を検討した。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/communityschool/ariyata.html	検討委員会	R5年4月～7月	有識者2名、PTA関係者2名、地域関係者5名、高校生2名、学校関係者4名の計15名で構成され、計3回の会議を実施。	教育委員会 学校教育部 学びのプロジェクト担当 011-211-3851
義務教育学校関係事業	R7開校予定の札幌市立義務教育学校定山渓学園の学校づくりに当たり、地域、保護者、学校関係者らで構成される検討委員会を設置。学校ソフト面に關し意見を聞く。 https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gimugakko/jozankei.html	検討委員会	通年	地域関係者7名、PTA関係2名、保育園・字度会館・学校関係者6名の計15名で構成され、2か月に1度の頻度で会議を開催。	教育委員会 学校教育部 学びのプロジェクト担当 011-211-3851

令和5年度 市民参加の実施結果一覧

条例、計画、事業等の名称	内容	市民参加の実施方法	実施時期	実施結果	担当局部課 電話番号
「札幌市いじめの防止等のための基本的な方針」の改定	本方針の改定に係るパブリックコメント、キッズコメントを実施し、意見を聞く。	パブリックコメント、キッズコメント	R6年3月7日～4月5日	札幌市教育委員会、各区役所総務企画課、市政刊行物コーナー、市民の声を聞く課、園・学校、HPに資料を配布し意見を募集。パブリックコメントは18名から52件、キッズコメントは1,151名から1,219件の回答あり。	教育委員会 学校教育部 児童生徒担当課 児童生徒担当 011-211-3861
https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/ijime/kihonhoushin/kihonhousin.html					